

草潤中支援で 30万円を寄付

ぎふしん財団

岐阜信用金庫の「ぎふしん記念財団」は20日、岐阜市金宝町の不登校特例校「草潤中学校」と同校PTAでつくる「草潤中学校サポーターズ」に30万円を寄付した。

同校は、同金庫の協力で、プロイラストレーターと生徒が交流する取り組み「産学ブースプロジェクト」を実施し、校内の壁画にイラストを描いたり、アトリエ教室を開設したりしている。寄付金はイラストレーターなど外部講師の講師料や活動費に使われる。

贈呈式が同校であり、同財団の光崎修常務理事が、



校内の壁に描かれたイラストを背に目録を手渡す光崎修常務理事(右から3人目)
＝岐阜市金宝町、草潤中学校

「生徒の居場所をつくる取り組みの一助になれば」と

語り、サポーターズの下村亜矢子会長と鷺見佐知校長に目録を手渡した。

(松浦健司)